

- 氏名 : 小川 祥生
 - 会員番号 : FE-0428
 - 専門分野 : Civil
 - 保有資格 : 技術士一次試験 (建設部門)
公害防止管理者 (騒音・振動)
- FE 試験受験 : 2022/05



1. はじめに

2022 年 5 月に 3 回目の受験を行い、ようやく合格することができました。仕事は全く国際色のあるものではなく、試験経験者はもちろん受験仲間もいなかったのも、悪戦苦闘でした。同じような境遇の方もたくさんいると思います。試験勉強中に「こうした情報が欲しい」と思ったことを書こうと思いますので、これから受験の方にご参考になれば幸いです。

2. 試験説明会前まで

2020 年 10 月ごろにこの資格の存在を知り、早速 R. Lindeburg 氏の「PPI FE Civil Review」をアマゾンで購入しました。とにかく「高い」と思ったのが印象です。アマゾン直販で在庫はなかったので、マーケットプレイスで比較的安かったものを購入。

何から手を付けていいかわからないので、とりあえず「Review」を一通り読むことにしました。試験範囲を確認するつもりでしたが、今思えばこの作業はいらなかったと思います。Review はアイロンを使って解体し、分割して電車の中などで読んでいました。この頃に妻の妊娠 (第一子) がわかり、子育てと受験が重なりそうだとわかりました。

3. 試験説明会

受験に際して、とにかく情報が少ないと感じました。日本語で検索しても合格者のブログが何件かある程度なので、JSPE に入会、合格体験記を読み漁りました。また、ちょうど 2021 年 3 月に試験のオンライン説明会があったので参加しました。TOEIC が 500 点くらいの自分にとって、講師や参加者の方のレベルに圧倒され、本格的に試験対策に取り組むことにしました。

4. 1 回目の受験

妻が妊娠して出かけることも少なくなったので、いい機会だととらえて出産直前の 8 月に試験日を設定しました。R. Lindeburg 氏の「PPI FE Civil Practice」が欲しかったのですが、高価なので廉価版を探し、M. Rashad Islam 氏の「FE Civil Practice exam 110 Set1」「同 Set2」(各約 1000 円) を kindle で購入、2in1 の PC に入れて電車内や出先で勉強しました。人事異動や妻の体調不良もあり意外と時間が取れず、1 回目の試験は模試感覚と割り切り、上記の参考書のみ完璧にして挑みました。当然、勉強量は足りず、子供の誕生の日不合格通知が来たのをよく覚えています。

5. 2 回目の受験

1 回目に割と手応えがあり、育児休暇も半月程度もらったので、忘れないうちに受験をしまおうと考え、10 月に再受験することにしました。この時私は育児を甘く見ていたので、育児休暇中は全くと言っていいほど勉強に手が付けられませんでした。取り急ぎ、新しい勉強材料として NCEES の「FE Civil Practice

Exam (以下、NCEES 問題集) 」を購入しました。書籍自体は 30 ドル程度なのですが、送料が 60 ドルくらいかかるので、PE の分も一緒に買うことにしました。(今は PDF でダウンロードできそうです)

上記の「～Set1」「～Set2」と「NCEES 問題集」は完全に解けるようにし、今回は 1 回目以上に手応えがあったので受かったと思いましたが、やはり落ちてしまいました。

6. 3 回目の受験

2 回目も落ちたのはさすがにショックでしたので、勉強方法を見直すことにしました。夜は残業や子供の世話があるので、子供の寝ている早朝に時間を作り、4 時半から 6 時くらいまでの間と電車の移動中にやりました。休日もまとまって勉強するのは気が重かったので、同じ時間で毎日行うことにしました。R. Lindeburg 氏の「PPI FE Civil Practice」が 1 年期限の電子版で購入できることを知ったので早速購入し、2in1 の PC に落として電車の中や出先で見られる環境に。移動中は計算問題ができないので、知識問題と比較的易しい「～Set1」「～Set2」を解いていました。

試験日は少し長めにとって、2022 年の 3 月か 4 月を目標にしましたが、予約が全然取れず結局 5 月末に。当日の手応えは、時間がなく今までで一番悪かったのですが、無事合格することができました。

7. 参考図書

「fe-handbook-10-0-1」 NCEES (NCEES 公式サイト)

⇒試験時に使える公式集。暗記するより、どこにどの公式があるか覚えるのが大切です

目次からジャンプできるので各単元の後ろの方にある図形等は、次の単元から戻ると早いです

「FE Civil Practice Exam」NCEES (NCEES 公式サイト)

⇒本番の試験より少し易しい気がしましたが、「問題の出し方」のイメージがつかめます

「PPI FE Civil Review」 R. Lindeburg (アマゾン)

⇒1 から読むのではなく、公式がよくわからない箇所や苦手な分野を参照するイメージで

「PPI FE Civil Practice」 R. Lindeburg (PPI 公式サイト)

⇒上記の「Review」の例題と同じ問題が多いですが、電子版で欲しかったので改めて買いました

問題量が多く難しいですが、最初からこれをやるべきだったと思いました。電子版が便利です

「FE Civil Practice exam 110 Set1」「同 Set2」 M. Rashad Islam (アマゾン kindle)

⇒易しい問題が多いです。出先で知識の確認をするのにちょうどよかったです

YouTube 「enGENIEer」 (<https://www.youtube.com/c/enGENIEer>)

⇒英語ですが、わかりやすく問題解説されています

8. その他

- ・電卓は、楽天で輸入版の CASIO fx-115ES PLUS が安かったので購入 (3000 円程度)
- ・難易度は技術士一次試験と同じくらいとよく書かれていますが、英語であることや出題範囲など、こちらの方が数段難しいように感じました
- ・不合格の体験記はなかなかなく、落ちた時はかなり落ち込みました。しかし、海外の掲示板を見てみると、7 回落ちて途方に暮れている人もいたので、難しい試験だと割り切っていていいと思います
- ・落ちてしまった人だけに、各分野の合格者の平均点に対する自分の得点位置を教えてください。次回受ける際に注力すべき分野を把握するものだと思いますが、私の場合はどれも「平均より少し下」な位置であったので、特に気にせず全分野を見直しました
- ・PE 試験も知識が飛ばないうちに受けたいと思いますので、またご支援のほどよろしく願いいたします